

各 位

東京都港区西新橋一丁目 6 番 21 号
 インヴァスト証券株式会社
 代表取締役社長 川路 猛
 (JASDAQ コード : 8709)
 問合せ先 : 執行役員総合企画部長 田村 信司
 (TEL 03-3595-4133)

平成 25 年 5 月度 月次概況 (速報) のお知らせ

平成25年5月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。

なお、営業収益等は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 24 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	166	242	291	231	279	291	233	263	257	320	284	295
預り証拠金残高 (単位：百万円)	53,582	52,972	52,353	52,917	54,006	54,078	54,767	55,633	55,921	54,929	54,918	81,571

年 月	平成 25 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	430	485	380	522	437							
預り証拠金残高 (単位：百万円)	79,741	79,231	77,693	76,582	76,220							

(注) 預り証拠金残高は各月末時点における全事業の合計額であります。

《 5 月度の概況 》

5 月の外国為替市場は、上昇後に反落しました。

序盤は好調な米国の経済指標を背景にドル円相場は上値を試す展開となり、5 月 9 日には約 4 年 1 か月ぶりに 100 円台に乗せると 22 日には一時 103.70 円台まで上昇しました。

しかし、23 日に中国の景気指数が事前予想を下回って発表されると、日経平均が大幅に下落し、世界的に株式市場が調整色を強め、ドル円もリスク回避からの円買いを集めて一気に 100 円台まで下落しました。

このような環境のなか、当社の F X 事業は、ドル円を中心に出来高を伸ばしました。

中旬にかけて低下したドル円のボラティリティーは終盤にかけては再度、上昇傾向となり、くりっく 365 事業でのドル円の出来高は 2011 年 8 月以来の高水準となりました。

また、シストレでは人気のストラテジーが好成績となったことから証拠金や取引参加者が増加し、営業収益に大きく寄与しました。

以上